

2288人それぞれの扉開く



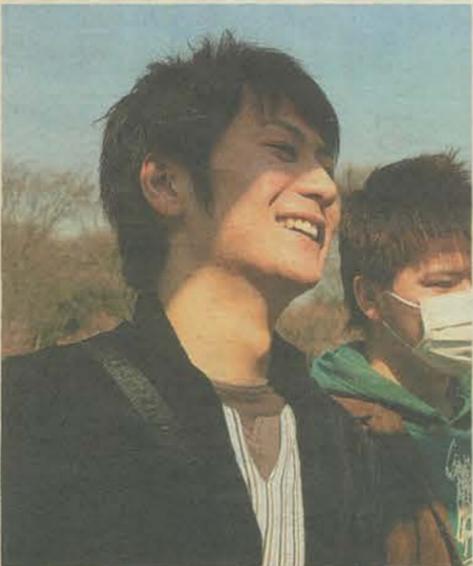
2005年度筑波大学入学式は4月8日午前10時から、大学会館講堂で行われ、ワグナー作曲「マイスターシンガー」第一幕への前奏曲が2288人の新入生を迎えた。新入生は8日から12日まで学類・専門学群でオリエンテーションを受け、本格的な大学生活のスタートを切る。(写真は3月8日、合格発表の日撮影)



第244号
 編集責任
 筑波大学新聞
 編集委員会
 委員長 嶺 隆

TEL: 029(853)2040・6699
 E-mail: shiribun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
 月刊

発行所
筑波大学
 茨城県つくば市
 天王台1-1-1



紙面から

高橋副学長「宿舎 最重要課題に」
 学類紹介 ウチの特色 紹介します
 おじさん院生大発見
 サッカーユニフォームに企業ロゴ
 学内ハザードマップ完成
 5月運用へ
 宿舎 静脈認証システム

15 14 13 12 7 2

8,9面
つくばMAP
 抜き出せる 大学周辺の地図

4-5面
つくば研究
 特集 学園都市紀行

県と包括連携協定結ぶ

本学と茨城県は2月7日、あらゆる研究分野における包括的な連携を強化するための協定を締結した。都道府県と大学の包括的な連携は香川、和歌山、鳥根、大分に続いて5県目。

本学と茨城県は、霞ヶ浦バイオマスリサイクル開発事業や教員が各種審議委員

編案再部 学群再執行

ナンバー学群廃止

理工など5学群を新設へ

学群・学類再編検討委員会(委員長 岩崎洋一学長)は3月17日、第3回委員会を開き、執行部から提示された「学群・学類再編の考え方と基本骨格について」を了承、再編問題は教育研究評議会レベルの検討に移った。同評議会は近々全学

第1回日本学術振興会賞

本学から3氏受賞

若手研究者の独創的、先駆的研究を支援し、顕彰し、野の日本学術院で行われ、よつと新たに制定された第1回日本学術振興会賞の授賞式で竹谷悦子助教授(人文社



員になるなど個別的な協力日、あらゆる研究分野における包括的な連携を強化するための協定を締結した。都道府県と大学の包括的な連携は香川、和歌山、鳥根、大分に続いて5県目。

本学と茨城県は、霞ヶ浦バイオマスリサイクル開発事業や教員が各種審議委員

2005年度入学者名簿は個人情報保護法との兼ね合いにより、掲載を見合わせました。

レベルと新学群レベルの検討委員会を設置して具体的な制度設計に取りかかる。このほど提示された骨格によると、学群再編は2007年度実施を予定し、現在のナンバー学群を5学群に再編する。総合文学部、総合社会学部、人間学群、生命環境学群、理工学群(学群名は仮称)。総合文学部は人文科学類、比較文化学類、日本語・日本文学類の3学類で編成する。本学の文科系学群のうち、目的や学問的アプローチを異にする特色ある学類で構成し、独自性を尊重する狙いだ。

推選委員会を設置、年2回程度の意見交換を予定している。具体的には、東海村で建設が進む大強度陽子加速器を利用した中性子利用促進研究会へ参加することやつくばエクステンションを活用

授賞式は3月22日、東京・上野の日本学術院で行われ、本学から人文社会科学系で竹谷悦子助教授(人文社)が賞状を受け、賞状を授けられた。受賞者は東京大5人、京大4人、本学3人、九州大2人だった。

授賞式には秋篠宮内閣下も出席し、江崎審査委員長は「この賞を励みに今後も研究に専念し、世界で活躍して欲しい」と激励の言葉を述べた。(8面に関連記事)

重しした上で相互連携・補完性を強化する。総合社会学部は、社会学類と国際総合学類で編成する。本学における社会科学分野というものを対外的に打ち出し、「わかりにくい」という学外の声に答えた。国際の理系分野については情報・通信系を中心に存続させる。

人間学群は人間学類の3専攻を学類化し、教育、心理、心障の3学類で編成する。専攻ごとの入試がないため、希望者の多い心理学を専攻できない学生が毎年、出るという現状に対処した。3専攻で1学群に再編したのは、幅広い分野の学習に配慮したものだ。

生命環境学群には、生物学類、生物資源学類の2学類に加え、自然学類のうち地球科学専攻を学類化し、3学類で編成する。地球科学類の入学生は50人で検討を進めている。

調整が難航していた理工学群は、理学分野で自然科学類の3分野を細分化して、数学類、物理学類、化学類とし、工学分野は工学基礎、工学システム、社会工の3学類に情報学類を加えて編成する。受験生や一般社会に對してわかりやすさをアピールする狙いだ。

したつくばサイエンスタワー、県立高校のカリキュラム改善への助言・指導などが予定されている。

岩崎洋一学長は「大学と地域の連携で、新しいモデル地区になることを目指す」と語った。

「おみやげ」と必要は少なくない。4月号まだありますかと頻りに問い合わせが入るほどだ。学生生活を活性化する有用情報とし、これまで一件のクレームもないことから掲載し続けた。しかし、今年に入學手続きに際して、許可を得ていないため「目的外利用になりかねない」と見送った。合格者名簿の発表方法については、省庁間でぶれがある。医師国家試験では片仮名表記で発表し、過剰反応と批判が出た。大臣表彰などについては、長年の慣習や「受賞者が楽しみにしているから」などを理由に、これまで通り公表する省庁も多い。三日月三晩徹夜して、やっと完成した入学者名簿6ページが目の前にある。読者のニーズとは裏腹に幻の紙面となってしまった。

4月号恒例の学類・専門学群入学者名簿が、今年はない。今月1日に施行された個人情報保護法に沿って、掲載を見合わせたのだ。名簿をめぐっては、この数年編集会議でも、教員を構成メンバーとする編集委員会でも議論を重ねてきた。「プライバシーの侵害にならないか」「個人情報保護法と照らし合わせて問題はないか」▼本紙4月号は、毎年引張りだ。個人会の呼びかけに使う「母校から何人来ていますか、楽しみにしている」。入学式に同伴する保護者の間でも「記念に」「おみやげ」と必要は少なくない。4月号まだありますかと頻りに問い合わせが入るほどだ。学生生活を活性化

筑波おし

4月号恒例の学類・専門学群入学者名簿が、今年はない。今月1日に施行された個人情報保護法に沿って、掲載を見合わせたのだ。名簿をめぐっては、この数年編集会議でも、教員を構成メンバーとする編集委員会でも議論を重ねてきた。「プライバシーの侵害にならないか」「個人情報保護法と照らし合わせて問題はないか」▼本紙4月号は、毎年引張りだ。個人会の呼びかけに使う「母校から何人来ていますか、楽しみにしている」。入学式に同伴する保護者の間でも「記念に」「おみやげ」と必要は少なくない。4月号まだありますかと頻りに問い合わせが入るほどだ。学生生活を活性化

法科大学院 ITの街 秋葉原に開校

1期生は競争率12.4倍

社会人を対象とする本学法科大学院が、東京・秋葉原駅前前の秋葉原ダイビル14、15階で4月1日に開校した。ダイビルは、秋葉原駅前の再開発プロジェクトの一環として建設された地上31階建て、高さ147メートルの超高層ビル。5階から15階までが産学連携機能フロアとされ、本学のほか産学技術総合研究所など大学・研究所・ベンチャー企業など12機関が入居し、集積効果を狙う。

このプロジェクトは、古くから電気街として知られる秋葉原のIT機能の集積と、ITX開通による研究学

院都市づくしの結びつき、法的措置を講べたり、法学の勉強をするにもインターネットができる環境が求められる。ダイビルに法科大学院が入ること、法学もITと結びついていることを示した。

法科大学院設置推進準備委員会委員長の新井誠教授は「(ビジネス)は、簡単な法的措置を講べたり、法学の勉強をするにもインターネットができる環境が求められる。ダイビルに法科大学院が入ること、法学もITと結びついていることを示した。」

秋葉原に位置する法科大学院は、つくば駅まで最速45分と近く、都内の社会人にとっても通学の利便性が高い。40人クラス編成で、今年度は40人の募集に対し497人の出願があり倍率は12.4倍となった。専任の教員は18人で、平日は午後6時20分から、土曜日は午前10時20分から授業がある。

リアルタイムで編集し、インターネットで配信するもの。映像の切り替え、文字や効果音を加えるなど番組の機能をパソコン1台で手軽に行える。

これまでのインターネット放送は、ただ映像を流すだけのものがほとんどだったが、このソフトを使えば、このソフトを使

えは、需要に応じて加工した映像が、低価格で配信できる。価格は、自治体の議会中継の場合、従来200万円程度かかっていたものが、このシステムを利用すれば約半額で済む。すでに地方議会のインターネット生中継を受注している。星野さんは「今後1億円を見込んでいる。」

は、地元企業との提携も進めたい」と話している。結婚式場などのイベントやスポーツ試合の生中継、通信教育、防犯監視システムなどにも顧客が広がるとみている。

売り上げ目標は、初年度が1200万円、3年目に1億円を見込んでいる。

星野さんら起業 大学も創業支援

学生ベンチャー 星野さんら起業 大学も創業支援

本学発3件目の学生ベンチャー企業「ユニティ」が誕生した。設立したのは、代表取締役社長を務める星野厚さん(理工学研究科2年)と取締役を

務める森沼邦友さん(平成15年度同研究科修了)、新妻浩光さん(情報4年)の3人。インターネット生放送の編集システムを販売する。本社はつくば市春日で、

「インターネット放送・ユニティ」は、工学基礎学類の研究」は、工学基礎学類4年次に学生で唯一、産学リエゾン共同研究センター(ILC)が運営するILCプロジェクトに採択された。

販売するソフトは、複数のカメラで撮影した映像を

スポーツを通じて地域と交流し、学内におけるスポーツの発展をめざす「つくばユニティ」の設立記念式典(つくばユニティドフェスタ2005)が3月19日、オークラフロンティアホテルつくば(つくば市吾妻)で行われた。式典にはアテネ五輪柔道金メダ

交流は、早稲田大学の例があるが、発起人代表の萩原武久(体育センター長)は「よりの主体的に活発な活動を展開したい」と抱負を語った。

本学の運動部はこれまで、地域の子どもたちのサッカーチームを指導するなど、交流を続けてきたが、各単位にとどまっていた。ユニティド設立を機に外部との窓口を一本化して取り組む。出席した市

「宿舎を最重要課題に」

高橋副学長



4月1日付けで学生生活担当副学長に高橋健夫教授(人間総合)が就任した。これまで林典典・教育担当副学長が兼任していたが、新年度を迎え、専任の副学長が復活した。(本紙・石川瀬里「国際総合学類」)

専任副学長が復活した。法人化されるまで学生生活担当と教育担当はそれぞれ専任副学長が分担してきた。法人化後、林副学長が両方を担当することになったが、分野が広すぎることに

も、必ずしも機能したとはいえない。学生生活の充実を図るため、やはり専任を置くということになった。

「任命された理由は、昨年、就職活動を支援するキャリア支援室を担当し、学生と話し合う機会も多かった。そこで大学が抱える問題を知ることができた。この経験は、副学長になっても生かせると思う。」

「具体的に、どのような問題に取り組んでいくつもりか。」

まず、宿舎問題を最重要課題として取り組むつもりだ。学生にとっても身近な問題であり、衛生的な補給室の確保など、早急な対応が求められている。次に、課外活動の充実だ。

スポーツや学際交流、学内におけるスポーツの発展をめざす「つくばユニティ」の設立記念式典(つくばユニティドフェスタ2005)が3月19日、オークラフロンティアホテルつくば(つくば市吾妻)で行われた。式典にはアテネ五輪柔道金メダ

「先端農業技術 科学専攻」新設

より優れた農業開発研究者を育成しようと、農業・生物系特定産業技術研究機構と生命環境科学研究科が連携して、同研究科に博士課程の先端農業技術科学専攻を新設した。同機構の研究者18人を客員教授として迎える。

専攻は、機械による農作物のモニタリングや家畜の生産に関する研究など6分野に分かれる。初年度は1分野につき1人、あわせて6人の学生を募集した。

「つくばユニティ」設立

スポーツを通じて地域と交流し、学内におけるスポーツの発展をめざす「つくばユニティ」の設立記念式典(つくばユニティドフェスタ2005)が3月19日、オークラフロンティアホテルつくば(つくば市吾妻)で行われた。式典にはアテネ五輪柔道金メダ



「つくばユニティ」は、体育科学系の教員53人が発起人となった。スポーツを通じて大学と地域との

交流は、早稲田大学の例があるが、発起人代表の萩原武久(体育センター長)は「よりの主体的に活発な活動を展開したい」と抱負を語った。

本学の運動部はこれまで、地域の子どもたちのサッカーチームを指導するなど、交流を続けてきたが、各単位にとどまっていた。ユニティド設立を機に外部との窓口を一本化して取り組む。出席した市

平成16年度卒業式 2184人集立つ 初の凶情卒業生も

法化されて初めての平成16年度卒業式が3月25日午前10時から大会館講堂で行われ、2184人の卒業生が集結した。岩崎洋一学長が各学群・学類の卒業生代表17人に学位記を授与した。

学位記授与で、国際総合学類代表の羅(ら)なさんが登壇すると会場にどよめきが起こった。鮮やかな真紅のチャイナドレスは、それほど印象的だった。写真

岩崎学長は式辞の中で「今年度は奇跡の年と呼ばれ、アイシンユタイン博士が相対性理論など重要な発見をした1905年からちょうど百年目にあたる。諸君も博士に負けないような素晴らしい年にして欲しい」と卒業生を激励した。

また、図書館情報専門学群は今年から本学の卒業式に参加し、同学群として初の卒業生を送り出した。

北アフリカ研究センター イスラム社会 文化を伝える

「交差するアジア・北アフリカ文化科学研究」が、前日程は2月25、26日の両日、後日程は3月12日に行われた。交通機関の乱れなどによる試験開始時刻の変更はなかった。

全体の志願倍率を見る。前日程は昨年より0.1ポイント減少して3.6倍、後日程は0.5ポイント増加して9.5倍となった。倍率のトップは前期が社会の7.3倍、後期は芸術の19.5倍だった。志願者数を見ると、前日程は昨年より80人減の4252人、後日程は74人増の3056人だった。合格者は、1812人で昨年より3人増加した。内訳は、前日程が1393人(うち女子は472人)、後日程は419人(同147人)だった。都道府県別の合格者の一位は茨城県の285人で、以下東京都150人、埼玉県123人となっている。

衛星使って公開講座 アジア2大学と結ぶ

通信衛星インターネットを利用した公開講座が2月13日から3月18日にかけて計5回、本学大塚キャンパスを主会場に行われた。本学のほかタイのアジア工科大、マレーシアのマ

計量経済学 国際政治学 任期制を導入

人文社会科学研究所国際政治経済専攻の2分野で、今年度から新任講師に任期制が導入される。人文社会科学分野で任期制が導入されるのは初めて。

任期制が適用されるのは、計量経済学と国際政治

計量経済学 国際政治学 任期制を導入

人文社会科学研究所国際政治経済専攻の2分野で、今年度から新任講師に任期制が導入される。人文社会科学分野で任期制が導入されるのは初めて。

任期制が適用されるのは、計量経済学と国際政治

新入生の皆さん、入学おめでとう。初めてつくばで生活する多くの皆さんにとって、この街は未知の世界だろう。皆さんが充実した大学生活を送れるように、研究学園都市ならではの魅力を紹介します。つくばを知り尽くし、今後の生活に役立てよう。

宇宙センター

宇宙航空研究開発機構 見学の2コースがあり、宇宙飛行士の訓練施設も見学できる。

宇宙開発の最先端を知る



宇宙飛行士の訓練などの研究を行っている。自由見学と事前に予約が必要なツアーがある。

科学

で遊ぶ

が予定されているスペースシャトル「ディスカバリー」(システム・教授)が携わっている。工学システム学類に搭乗する野口聡一さんの任務に際して国際宇宙ステーション運用管制の体験コーナーなどが設けられる予定だ。食堂では当日限定で、宇宙食を再現したメニューを販売する。

エキスポセンター

高さ50メートルのロケットが目印のつくばエキスポセンター(つくば市吾妻2丁目)では、宇宙開発や遺伝子研究などの先端科学から、エネルギーなどの身近な科学までを体験できる。休日は家族連れや大学生のグループなどの利用で賑わう。

見て、触って、科学を体感

春の星座についてギリシャ神話を交えて紹介する番組「はるかなる銀河」が上映される。年7回行われる天体観望会では、本学天文研究会が星座を説明する。正面入口を入るとすぐ、おしゃべりロボット「テックノ丸」が出現してくれ

地図と測量の科学館

日本国土の測量を行い、全国の地図を作成する国土院がつくば市北郷にある。本館に隣接する「地図と測量の科学館」は日本初の、地図と測量に関する展示施設だ。「展示館」地球ひろば「情報サービス館」の3つから成り、地図ができてからの過程を紹介している。同院が保有する13万点の基準点成果や104万枚のぼろぼろ空中写真も閲覧できる。

地図作りの原点に触れる



地球ひろばでは、かつて「ゼ」の姿を見ることができた日本列島地球体模型の測量用航空機「くにか」も展示されている。

芸術

を楽しむ

つくば文化交流の場

企画展のない時期は、貸しギャラリーとして開放され、予約すれば個展やグループ展も利用できる。高校生がアシスタントを務めて、さや照度を調整できる照明器具が利用可能。教室は材料費のみで誰でも参加できる。

文化会館アルス

県立美術館と市立図書館

カピオノホール

7人の学生が日本語教師として参加している。「今年にはゲーム感覚のワークショップの開催を目指している」と、学生は観客を増やしたいことが最大の目的だ。カピオノでは有

料イベントの学生チケットを割安で販売している。「理想の音響空間」を求めて建てられたつくばノバホール(つくば市吾妻)は、日本有数の響きを持つ音楽ホールだ。本学管弦楽団や混声合唱団などの定期演奏会から世界的な音楽家まで、多彩な演奏家、演奏団体が舞台に立ってきた。

自然

を歩く

熱帯で育つバナナの木や絶滅危惧種のサクラソウなど、約50カ国から集めた1万種以上の植物を観察しながら、散歩を楽しむ。天久保4丁目の東大通り沿いにある筑波実験植物園は、植物分類学や関連分野の研究を進めるため、国立

多種多様な植物の宝庫

も毎年1人はいるといふ。園内の周り方は所用時間1時間のゆっくりにコースと30分のおいきコースの2つがある。休日にはボランティアの案内員が四季折々の見所、植物の観察ポイントを教えてくれる。4月は、美しい紫の花を咲かせるカタクリが見頃だ。

毎月第2・4土曜に天体



つくば 研究学園都市 紀行

プロレスから車の展示まで、科学フェスティバルまでさまざまな催しの会場になるのが「つくばカピオノ」だ。年間の総入場者数は13万人以上におよぶ。



理想の音響空間 音楽祭も

1985年から毎年秋、つくば国際音楽祭が開かれる。クラシックからジャズまで、ジャンルを超えた幅広いプログラムが楽しめる。楽屋をのぞくと、壁一面に著名音楽家のサインが残されている。

筑波山

イザナミの男女二神を祀っている。二神が結婚し、神々を生んだことから縁結び、

自然豊かな歌枕の地



2月末から3月にかけて梅林が見ごろを迎える

筑波山神社は、イザナギ、イザナミの男女二神を祀っている。二神が結婚し、神々を生んだことから縁結び、

未来を 考える

G.I.



春休みに、仲良く買い物を楽しむ家族

TXで街が変わる!!

秋葉原(東京・千代田)に、つばき開業した。8月24日に西武百貨店筑波店と

TX開業が問うもの

つばきは市は研究学園都市の呼称が示すように、日本の都市計画の歴史のなかでも類例のないユニークな都市といえる。



大村謙二郎

この特集は、山崎健二(社会学類、平野奈央(比較文化学類、城下めぐみ(日本語・日本文学類、野田伊織(工学システム学類、兵衛義夫(図書館情報学専攻)が担当しました。

WELLO! 先端科学

現在、日本の人口の0.5パーセント、約50万人が慢性関節リウマチを患っている。

安価で早い部分診断 リウマチの早期発見へ

小型MRI



実験中の小型MRI(総合研究棟B)

あがる、しゃがむなどの動作に激痛を伴う。指の付け根や足先、手首などから徐々に痛み始めるため、早期発見は困難だとい

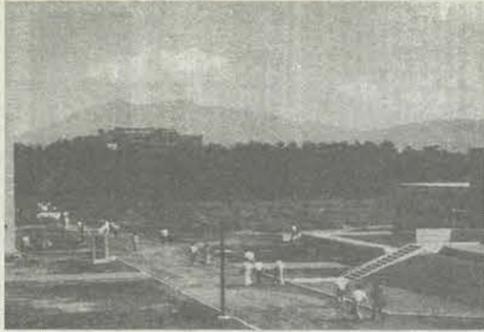
卒業生からの手紙

私たちの頃は合格発表を大家の東京教育大学に見に行った時代だから、入学してから筑波に移転



時代の「闇」を見つめる 南島宏さん

あの時代の筑波でなければ身体化し得なかった大きな闇、それはもう



1973年、開学当時のキャンパスの様子。第一回入試から国立大学としては画期的な推薦入試を実施。写真は平砂宿舎から歩いて通学する学生達。



1984年、学園祭の自治運営を巡り大学と対立。2度めの中止となった。学生130人が座り込み、機動隊も出動した。



1985年、筑波科学技術博覧会が開催され、大学開館2階に特設展示場が設けられた。

今、どう動く。

学群再編によって変革する大学

21世紀 COE から生まれる最先端研究

「つくばユナイテッド」が挑戦する新しい地学連携

開学から32年、筑波大学は新しい時代を迎えた。

学・筑波大学 統合記念



2002年、図書館情報大学と統合。国立大学再編の先陣を切った。

筑波大学新聞

筑波大学新聞は、最先端科学からスポーツ、教育、教育まであらゆる側面から追いつけます。

創刊から31年間、企画・原稿執筆・編集など制作は全て学生の手で行ってきました。年8回、毎号1万2000部発行。ご意見、ご感想をお寄せください。

編集室：共同研究棟A-104

電話：029 (853) 6699

e-mail：shinbun@sakura.
cc.tsukuba.ac.jp

Web版：http://www.tsukuba.ac.jp/
koho/booklets/website/



2000年、ノーベル化学賞を受賞、記念講演をする白川英樹名誉教授

筑波大学新聞綱領

—1975年制定—

- ・新大学にふさわしい学風の高揚と高い大学文化の創造に貢献することを目的とする。
- ・言論の自由を守り、政治的思想的に中正公明の立場を堅持し、全大学人の立場に立って真実を追求し、これを報道する。
- ・大学の教員、職員、学生が参加するコミュニケーションの場であると共に、広く大学と社会の交流の場とすることを旨とする。



アテネ五輪女子柔道金メダリスト柔道部出身の谷本歩実選手



2004年、国立大学法人筑波大学に。4月に行われた発足式で挨拶をする岩崎洋一学長。

筑波大学 周辺地図

'05.4



Tsukuba
university

学内のバス
はToei線

東大通り

花畑
タバコ大穂

ZOOM IN!

KASUGA
春日

AMAKUBO
天久保
3丁目

天久保
4丁目

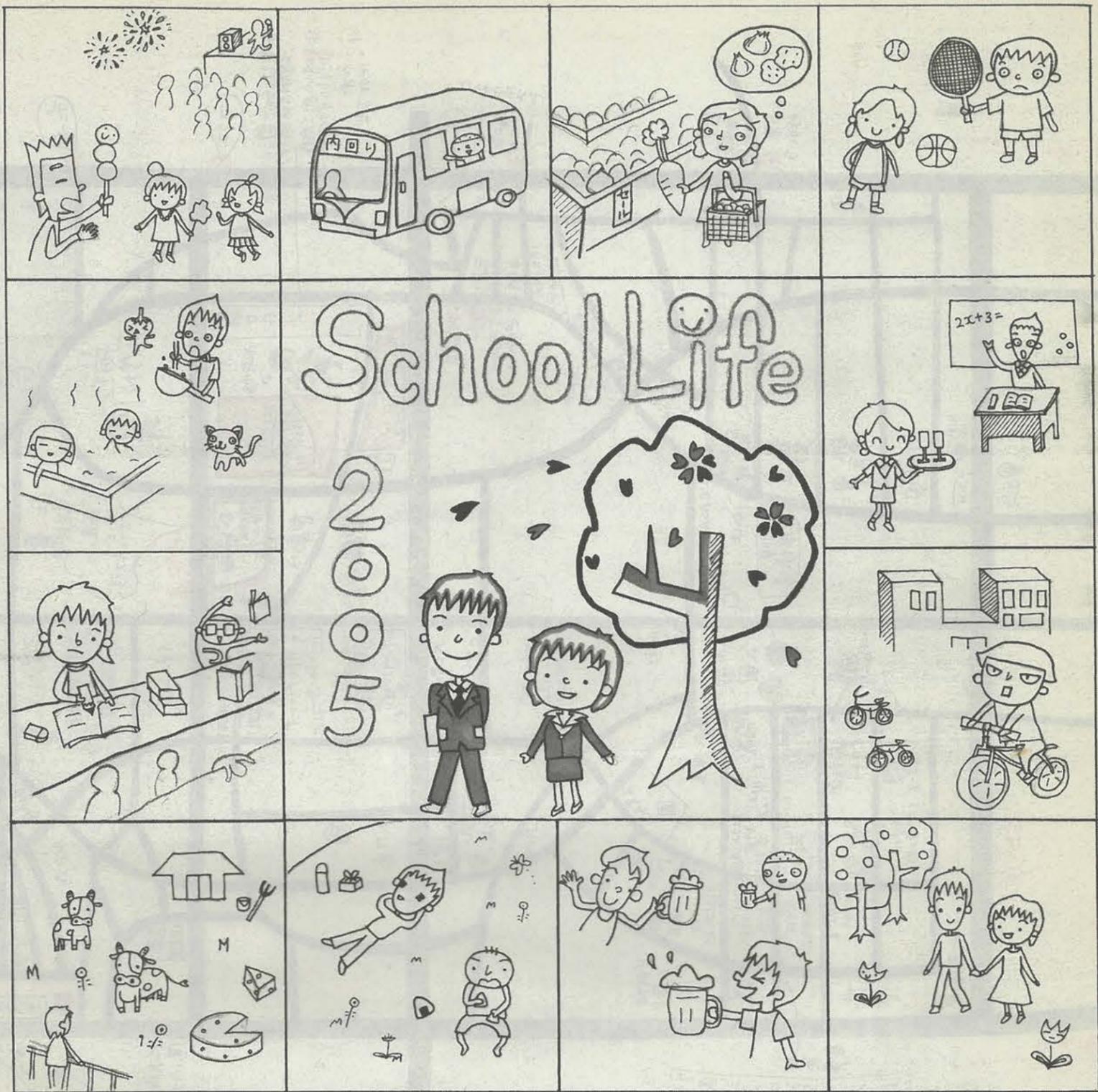
天久保
2丁目

Check
大学病院

平砂
宿舎
追越舎
住友ビル

ALPHACITE
ALPHACITE
ALPHACITE

吾妻中学校
吾妻小学校
吾妻幼稚園



普段、厳しい顔をした選手が笑ったとき、
思わず、シャッターを切った

とっておきの情報を知ったとき、
思わず、ペンを走らせた

—— 伝えたい事実が、
出合いがある ——

記者、カメラマン、パソコンが得意な人、新聞のレイアウトに興味がある人
イラストが好きな人、何か新しいことを始めたい人
本紙では新人部員を募集しています。
毎週火曜日 18時半から共同研究棟 A104 で編集会議を行っています。
気軽のにぞきに来てください。

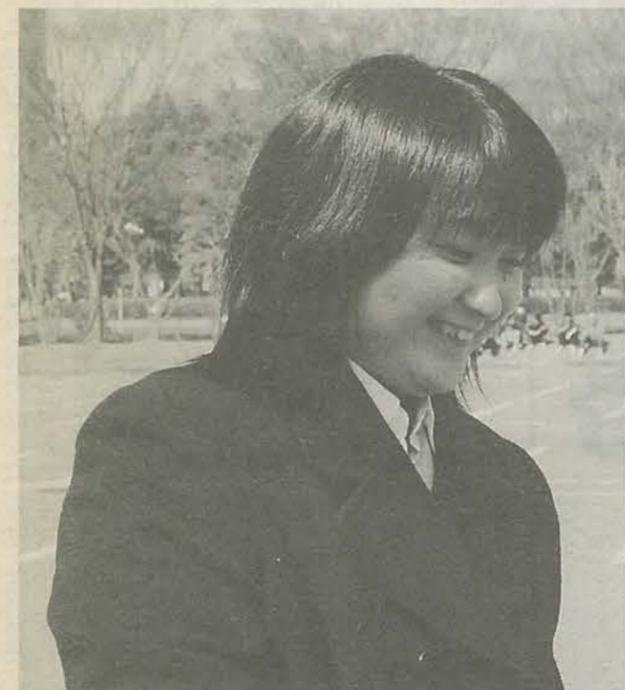
電話：029 (853) 6699
e-Mail：shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp



サクラ咲く



ようこそ
新しい仲間



第1回日本学術振興会賞の3先生 「研究の励みに」喜び語る

アメリカ研究の竹谷助教 素粒子物理学の青木教授 応用分子生物学の小林教授

若手研究者を顕彰する賞「日本学術振興会賞」に本学から注目の高い第1回から3人の研究者が選ばれた。受賞した3人の研究テーマと喜びの声を紹介する。



賞状を受け取る小林教授(3月22日、日本学士院で)

竹谷悦子助教(人文社会)の受賞理由は「アメリカ女性作家の植民地主義的言説の分析によるアメリカ研究」。歴史学・思想史学的手法によって19世紀に発表された女性たちの手になる旅行記、児童文学など未発掘資料を分析し「隠れた植民地主義」を解明した。

受賞理由は「アメリカ研究の世界で看過されてきた側面に光を当て、新資料を発掘し、定説を根底から問い直す理論的構想力とねばり強い遂行力は、アメリカ本国の研究者を超える成果

「おじさん院生」大発見

1650万年前の旧ゾウ足跡 学会で報告 国内で2例目

化石に魅せられ、50代になって大学院生となった「おじさん院生」が大発見をした。この院生は、本学の足跡化石調査会(代表 野田浩司本学名誉教授)のメンバーで、生命環境科学部研究科4年の水戸秀雄さん。



発見した化石を前に話す(自然科学棟Bの412教室で)

2003年4月と5月に茨城県大子町の久慈川支流で調査し、約1650万年前の新生代第三期中新世の旧ゾウのものと思われる足跡化石を発見した。今年1月に山形市で行われた日本古生物学会で報告し、同時代の旧ゾウの足跡化石としては、福井県越前(こしの)村で発見されたものに次ぎ国内で2例目となった。

永戸さんは2003年メンバーと共に久慈川流域を調査し、4月に左岸の大子町西金で5個の、5月には右岸で7個の、合計12個の足跡化石を確認した。永戸さんによれば、足跡化石は円形に近く、最大のも

原点 GEN-TEN

私の研究室では、学生実験室、特に生物・化学系の実験室を切手程度のチップ上に実現する研究を進めている。水道管に代わる微小な管路を張り巡らしてナノリットル程度の微量溶液を集積化されたポンプで動かす。試験管、プラスチックに代わる微小な容器の中で反応を進める。「マイクロマシーニング」という技術を用いて作製する。医療、環境、生物学の基礎研究などに有望な技術で

多岐にわたる専門研究 相互作用が面白さ生む



鈴木博章

ある。では、この研究の原点は何かと問われると、答えに困る。今こそ化学、生物寄りの研究を行っているが、大学時代の専門は応用物理である。超高真空中でシリコン表面の原子の配列を調べたり、原子衝突の理論について研究していた。卒業後、民間企業に入って1年目は超伝導デバイスの研究をやっていたが、その後バイオの研究に移った。前の年に液体ヘリウムの

中では、志も吹っ飛んでしまふように専門が変わるのは不幸かというところ、必ずしもそうではない。いろいろなことを経験するというのは、その後の人生においておおいにプラスになる。例えば、大

常には大きい。多少でもかじったことがあるれば、後で必要になった時に深く勉強するのは容易である。十年ほど前、大学に移ってからは、自分の思い通りに研究が進められ

るようになった。今振り返ってみると、信念を持ってこまごまと来たというよりは、周囲との相互作用の結果、こまごまと流れていったという印象が強い。おかげさまでい

なさまざまな分野の境界領域を探すと、しばしばまだ誰も手を付けていない面白い話が転がっている。また、一度も経験したことがないのに、一度でも経験したことがあることのギャップは非常に大きい。多少でもか

粒子物理学の研究。素粒子の相互作用は2004年ノーベル物理学賞を受賞した量子色力学によって定

式化されたが、青木教授は格子ゲージ理論の手法を使

って、さらに深化させ、「青木相」と呼ばれる構造を解

明、「素粒子の性質について多くの優れた成果をあげた」とされる。

小林達彦教授(生命環境)の研究テーマは「二トリル化合物代謝の分子機構と物質生産利用に関する研究」。

受賞理由は「二連の研究により、二トリル化合物代謝酵素群と、その遺伝子の新機能を明らかにし、有用物質工業生産への道を切り開き、応用微生物学、酵素化学の新たな方向を提示した」としている。

小林教授は「これまでには、相当の年長者にならなければ、研究を評価してもらえなかった。若いときの受賞は嬉しいし、今後の研究の励みになる」と喜びを語っていた。

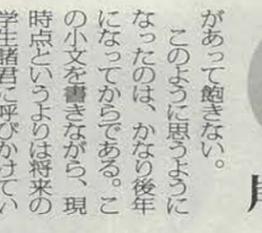


父王の急死で留学先から母国に戻ったデンマーク王子ハムレットは、父王の亡霊から、その死が叔父による毒殺であったと告げられる。その叔父はハムレットの母と早々と結婚して王位についている。紆余曲折の末、オフィリアの兄レイアテイスとの決闘の場で、ハムレットは復讐を遂げるが、母も誤って毒杯を飲んで死に、ハムレットもレイアテイスの剣に穿たれた毒に倒れる。

この「ハムレット」のあらすじは、私自身、幼年時代の絵本、小学校時代の少女世界文学全集、高校時代学校行事で見に行った「ハムレット」の劇(日本語)、大学1年の教養英語テキスト、各種の訳本(岩波文庫、新潮文庫)等幾度となく出会った。しかし、かなりの年齢になるまで「こんな話のどこが面白いの

作者の力量楽しむ一書 ハムレット

シェークスピア著



岸本一男

だと思っただろう」と思っていた。「ハムレット」は若い人のための本ではないと思う。「ハムレット」はそのすじの展開を楽しむものではなく、ある程度人生を経た人間が、そのすじを仕上げる著者の力量を楽しむためのもの

だと思っただろう。「ハムレット」の中には人生が詰まっている。簡単な展開に深い多面的な含意がある。悪人も魅力的であるし、その一言のせりふにも深い人生経験が裏打ちされている。「ハムレット」に限ら

があって飽きない。このように思うようになったのは、かなり後年になってからである。この小文を書きながら、現時点というよりは将来の学生諸君に呼びかけているような気がする。

しかし、私の例で言えば、昔のある一般教養の読書は大学部4年でできた。すべり切れてしまっ

た。大学院入学以後は時々学生時代の知識を思い起こすだけである。

同様に、読者の学生諸君は将来において「ハムレット」に深く思いをいたすかもしれないが、それはおそろしく「こんな話のどこが面白いのだろう」と思いながら学生時代の今それを読み込んだ場合のみに起こることなのである。

大学教養時の授業が全然分からなかったのに、本文の何倍もの注釈のついた参考書を密かに用いたが、例えばハムレットがオフィリアに向かった「尼寺へ行け」と有名なセリフを何故吐きかけたかはならなかったのか、浅薄な私はこの参考書に指摘されて初めて得心したのである。ただこの本は、不幸にもどこかの段ボールに入ったまま

で、書名が手許から直ぐには出てこない。英文をいとなないなら、もっと理解を助けてくれる参考書として次のものを挙げて結びとした。Harold Jenkins (Ed.): Hamlet. Methuen: London, 1982. (システム情報・教授)

くかけて今回の発表にきつけた」という。

永戸さんは30代の頃、河原を散策している途中、偶然発見した植物化石に魅せられ、興味で化石発掘を始めた。子供が独立した後、会社勤めをしながら放送大学(千葉)の植物学科で学び、卒業後、本学の第一学群自然科学類に進学、その後生命環境科学研究科に進んだ。現在は転職し、働きながら大学院で好きな植物化石の研究をしている。

「発信」テーマに

日本語・日本文学類の開設20周年記念シンポジウムが2月12、13の両日、大

学開館ホールで開催された。「発信」をテーマに3部構成で、初日の第一セッションでは、日・日の歴史や日本語教員養成の課題と可能性について高田誠教授(人文社会)らが講演し、日本研究センターの設置な

どを提案した。

2日目のパネルディスカッションで小口千明助教(人文社会)は、フィールドワークを活かした日本文化教育について語った。

第3セッションでは、中国、西安外国語学院、韓国・漢陽大から講師を招き、日中韓3国間の言語、文化の交流について議論した。

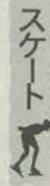
今井雅晴学長は「今後とも日韓の刊行やシンポジウムなど活動を発展させたい」と抱負を述べた。

世界ショートトラック・チーム選手権

酒井 500 で堂々2位 力走、W杯メンバー抑える

五輪に次ぐ国際大会と位置付けられるスケート・ショートトラック2005世界ショートチーム選手権が3月5、6日の両日、韓国春川(チュンチョン)の春川アイスアリーナで、11日から13日にかけて、世界ショート選手権が中国の北京で開催された。本学からは酒井智美(体育3年)が派遣選手団に選ばれ、ショートチーム選手権の500メートルに出場した。日本選手団は男女とも総合4位だった。

酒井は2月に京都市内で行われた国内大会を締めくくった第28回ショートトラック全国選手権大会の500メートルで3位に入り、総合は7位だった。これを踏まえて今シーズン通しの成績を評価され、世界ショート選手権の派遣選手に選ばれた。



スケート

揃った。今後はこの課題のターゲットを切り、2位につけた。距離が短い500メートルでは、レベルが上の選手と競うとコーナーで抜くのが難しく、「スタートに勝負をかけていた」という。酒井は2月に京都市内で行われた国内大会を締めくくった第28回ショートトラック全国選手権大会の500メートルで3位に入り、総合は7位だった。これを踏まえて今シーズン通しの成績を評価され、世界ショート選手権の派遣選手に選ばれた。

第3回アジアなわとび選手権大会

粕尾 敵なし一冠

第3回アジアなわとび選手権大会が2月5、6日の両日、マレーシアの首都クワラルンプールで開催された。本学から粕尾将一(体育2年)と三村大輔(体育2年)が日本代表として出場し、男子一般の部で粕尾が個人総合優勝に輝いた。三村も30秒スピードの部で3位に入賞した。

研究科2年)が日本代表として出場し、男子一般の部で粕尾が個人総合優勝に輝いた。三村も30秒スピードの部で3位に入賞した。今大会は、時間内にかけ足で跳ぶ回数を競う30秒スピード、3分30秒ビード、連続三重跳び、縄跳びの技を組み合わせて演技するフリースタイルの4つの部門で争われた。一般の部で17人、全体として約130人が出場した。粕尾は、昨年度男子中学・高校生の部で全部門1位を獲得し、今大会が2度目の出場だった。

粕尾は、昨年度男子中学・高校生の部で全部門1位を獲得し、今大会が2度目の出場だった。大会前日、粕尾は発熱と嘔吐に悩まされた。大会のレベルが上がっていたこと

日本短水路選手権

宮下 自己ベストに手応え

水泳短水路の国内最高峰とされる第46回日本短水路選手権が2月26、27の両日、東京辰巳国際水泳場で開催された。本学の選手たち

された。本学の宮下純一(体育4年)が100メートル背泳ぎで52秒81の短水路自己ベストを記録し、3位に入賞した。

は調整不足が目立った。宮下も一週間前から風邪で体調を崩し、大会の3日前から泳ぎ始めた。初日の200メートルでは、体が重くてスタートで遅く、予選敗退。50メートルでは5位に終わった。しかしタイムは24秒67で、「調整不足の割に良いタイム」と、好感を得ていた。

「50、200メートルと結果が出せず、背水の陣で臨んだ」という100メートルは、スタートから3位をキープ。アテネ五輪ファイナリストの森田智巳(セ

は1位を獲得した。三村は首の怪我のため、3週間前から練習を控えて「できた」と話した。

大学サッカーチームで初めてユニフォームに企業ロゴ

戦から、胸と背中同社のロゴマークのついたユニフォームでプレーする。これまでも、さまざまな形で蹴球部を支援してきた同社が、本学のサッカーに関する教育、研究や蹴球部の活動を助成するため、正式な寄付金にした。契約期間は1年。寄付の詳細は、蹴球部の萩原武久副部長(体育センター長)は、これまでも、さまざまな援助を受けたが寄付はもってなかった。こういう方法を模索中の大学は多く、モデルケースになるのではないかと、スポンサーとなるジョイフル本田は、1975年に設立され、現在茨城県を中心に関東圏で13のホームセンターを展開している。

茗溪山脈 体育・スポーツ列伝

茗溪サッカー

いまや、野球と人気を二分するサッカーが日本に伝わったのは、明治6(1873)年。本学の前身である東京高等師範学校は、「日本サッカーの宗家」といわれ、日本サッカーの普及と発展に大きな足跡を残した。

普及、発展の原動力に 日本サッカーの「宗家」

から、日本初のサッカー専門書「アソシエーション・フットボール」や指導書「FOOTBALL」も発行された。

大正6年5月、日本初の国際大会に挑んだ。第3回極東選手権大会が、東京・芝浦埋立地で開催され、高師蹴球部がサッカー日本代表として出場した。結果は、中国に0-5、フィリピンに

本蹴球協会(現日本サッカー協会)を設立する。サッカー伝来から120年後の1993年、東京教育大出身の木之本興三らがJリーグを創設する。これを機に日本サッカーは大きく発展した。今も多くの蹴球

部OBが、選手や指導者として第一線で活躍している。最近の蹴球部は、02、03年に全国制覇を果たした。「宗家」としてサッカーに情熱を傾けた先人たちの歴史は、今も受け継がれる。(本紙・清原晋二社会学類)



明治36年高師蹴球部(茗溪サッカー百年より)

部OBが、選手や指導者として第一線で活躍している。最近の蹴球部は、02、03年に全国制覇を果たした。「宗家」としてサッカーに情熱を傾けた先人たちの歴史は、今も受け継がれる。(本紙・清原晋二社会学類)

平山・藤本 J1の練習に参加

同じく蹴球部の藤本淳吾(同4年)が3月1日、J1清水エスパルスを受け入れ先とするJFA・Jリーグ特別指定選手に認定された。特別指定選手になると、蹴球部に籍を置いたままJリーグなどに出場できる。藤本は、1年のときから全日本大学選抜に選出され、昨年は関東大学リーグのアシスト王に輝いた蹴球部のエース。昨年7月から計4回、エスパルスの練習に参加していた。

蹴球部の平山相太(体育2年)が、2月26日からJ1のジュビロ磐田の練習に参加している。

蹴球部の平山相太(体育2年)が、2月26日からJ1のジュビロ磐田の練習に参加している。

蹴球部の平山相太(体育2年)が、2月26日からJ1のジュビロ磐田の練習に参加している。

蹴球部の平山相太(体育2年)が、2月26日からJ1のジュビロ磐田の練習に参加している。



成迫健児

成迫健児(体育3年)が、400メートルハードルで昨年度日本2位となる48秒54を記録した。10月の埼玉国体だった。1位は、アテネオリンピックで為末大(FAP)が出した48秒46。その差はわずか0.08秒だ。成迫は、400メートルハードルに専念したのは、大学1年の末だった。インカレは、400メートルハードルで出場できず、全く練習していなかった。十種競技で関東インカレ

武器になる。トップ選手は技術を駆使してハードル間を13歩で走るが、成迫は「走りやすい歩幅で走ったら13歩だった」と言われ、400メートルハードルに仕上がった。身長は185センチ。歩で走るが、成迫は6台

目までその歩数で駆け抜ける。自身もハードルの選手だった宮下憲教授(人間総合、短距離・障害)は、成迫を「持久力がある。またタイムは伸びる」と分析する。今後の課題は、サーキットトレーニングで上半身を強化し、走行中の上半身のブレを防ぐことだ。成迫は3月10-17日、国内のトップ選手を対象にした陸連主催の強化合宿に参加した。「練習では負けたが、冬季にいた力が確認できた」と、自信を持った。



昨年度日本2位、為末まで0.08秒

成迫健児(体育3年)

成迫は3月10-17日、国内のトップ選手を対象にした陸連主催の強化合宿に参加した。「練習では負けたが、冬季にいた力が確認できた」と、自信を持った。

「天性」の歩幅武器に

成迫は3月10-17日、国内のトップ選手を対象にした陸連主催の強化合宿に参加した。「練習では負けたが、冬季にいた力が確認できた」と、自信を持った。

宿舎の静脈認証システム

運用開始が5月に延期 見積もり違いで業者変更

より安全な学生生活を送るため、学生宿舎の防犯強化策として各宿舎玄関に静脈認証システムが導入される。早ければ3月から一部の女子棟で運用を開始する予定だったが、全棟とも導入工事が大幅に遅れ、運用開始は5月末にずれ込みそうだった。

改修工事は、女子棟、男子棟、共用棟の順に行われる。玄関に扉のない棟には、扉を新設して導入する。同システムは、登録者の手の甲の静脈の形で個人を特定し、開錠するもの。入居者に割り振られた登録番号を入力した後、手の甲を機械にかざして認証する。不正コピーが不可能になり、入室管理がより強化される。管理事務所に掲示する。

体芸食堂改善は継続

宿舎 時間延長、重点項目に

体芸食堂のメニュー改善を求めて業者(吉池サービ)と折衝を続けてきた厚生会(理事長長尾林史典)は、3月15日、「05年度も引き続き話し合いを進め、さらに改善を目指す」と報告し、了承された。要望書は03年12月に提出した。同日の報告によると、改善が見られないとして、再度、提出した。報告によると、05年度の重点項目として、業者と詰めの段階

厚生会 理事会

栄養バランスや味付け、価格について検討した。学生の間で不満が多かった米の質については、改善が見られたが、「なお、話し合いを続けることと同意した」という。

平砂・追越・一の矢の各宿舎の営業時間延長の問題は、05年度の重点項目として、業者と詰めの段階

の話し合いに入ることが報告された。全学類・専門学群代表者会議厚生委員の伊藤順さん(人間3年)は「1年生を対象に実施した宿舎浴室に関するアンケートの結果を近く、提出すること

域は閉鎖的で、生活環境が非常に不便。宿舎付近にコンビニを誘致してはどうか」と指摘した。これに対して、林理事長は「次年度以降の課題として前向きに検討したい。学生の意向を理事会に提言できるようにシステムを定着させたい」と回答した。

「I-CAS」は99年10月に大学生5人で設立、現在は大学生を中心に13人のスタッフが活動している。

「I-CAS」は99年10月に大学生5人で設立、現在は大学生を中心に13人のスタッフが活動している。

授業評価 平均値トップは日・日 興味、集中と高い相関

ツインズを利用して、2学期末に実施された第2回全学授業評価の最終報告書がまとまり、2月7日の第1回全学FD研修会で公表された。評価は授業の内容・方法

もほぼ同様の結果が出ている。解析にあたった服部環・助教(人間総合)は「学生の評価の度合いは、その授業にとれく興味や集中の度合いと高い相関関係がある」という。

「地方自治体の議員も、東

「I-CAS」創立メンバーの一人、現在、代表理事でもある田村広行さん(28)は、つくばでのインターンシップについて「つくばは東京圏に入らないが、遠隔地というわけでもない。インターンシップを進めていく上で、これから判断できる」と語った。

学生の政治参加は議員の間でも好評だ。中島さんのインターン先である古川直季・横浜市長は、「ありのままの政治を学生に見せることはそのまま社会貢献になる。学生は純粋ですが、みがないから、公正な目で判断できる」と語った。

新潟中越地震から4カ月

吹奏楽団 現地で慈善公演

春期休業を利用して多くの学生が新潟中越地震の被災地に赴き、ボランティア活動を行った。

18日には魚沼市の小中学校生を対象に「塩沢のびのびコンサート」を行った。今回は石打研修所の「おはちちゃん」で親しまれる管理

なつたという。団長の谷田吉史さん(工2年)は「一週間の滞在で3回も演奏会をするなど進行軍だったが、現地の人が演奏を喜んでくれて、来た甲斐があった。来年も必ず演奏に行きたい」と話していた。

12、13日にはつくばセンター近くのペDESTリアンで「新潟中越地震チャリティコンサート」を行い、収益金4万9905円を新潟県や日本赤十字社新潟県支部などが開設する中越地震災害義援金へ義援した。

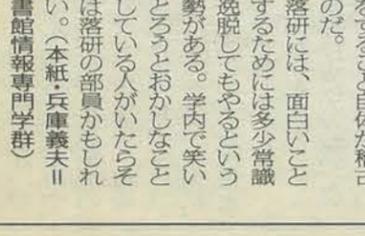
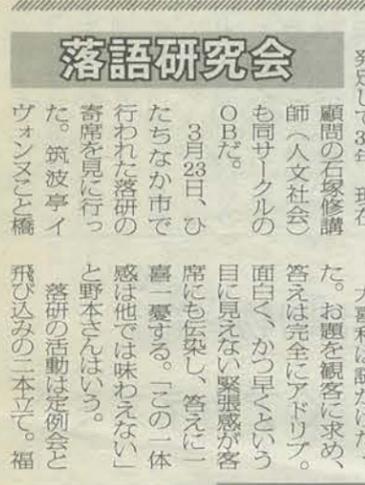
「一度、実際に落語を見て欲しい」と返答を求め、落語研究会(落研)会長野本真穂さん(芸術3年)は「落研は江戸時代の身分制度の下、町民の間で生まれた庶民芸能であり、人間の知恵と笑いを語る伝統芸能だ。」

大喜利は謎かけだった。お題を観客に求め、答えは完全にアドリブ。面白く、かつ早くという目に見えない緊張感が客席にも伝染し、答えに「喜一憂する。この一体感他では味わえない」と野本さんはいう。

309教室でミーティングを行い、落語会が近づくと週末に稽古をする。稽古会では互いに厳しく批評しあう姿が見られる。

新人は入部後2カ月ほどして好きな番号につき、高座名をつけてもらう。師匠は先輩。先輩に稽古をつけてもらい、6

ばこんな具合だ。「裸湯さん、お願いします」と担当歩さん。「落研であなたの素敵な4年間を6年にしてみませんか、どう？」とてなもんや裸湯さん(工基礎卒)。「それじゃあ、落研の留年率高いのばれちゃいますよ」と筑波亭ぼり(人文3年)。ミーティング中も笑いが絶えず、議題はしばしば脱線する。それでも叱られることはない。落研部員にとって、話をするこ自体が稽古なのだ。



ベDESTリアンで開いたチャリティーバザー。多くの人でにぎわった

あ、誰かパンツも洗っちゃって!

なんてことも...

共同の洗濯機

共同のキッチン

共同の洗面台

ピアラも被災地へ

地震直後から被災地でゴミ拾いなどの復旧活動に参加してきた学生ボランティア

アセンター・ピアラは、2

月19、20の両日行われた第

56回「十日町雪まつり」に

参加、祭の呼び物でもある

高さ3メートル弱という大

きな「お茶太」の作成に携

わった。当日はイベントの

運営を手伝ったり、屋台を

出したりした。

12、13日にはつくばセン

ター近くのペDESTリアン

で「新潟中越地震チャ

リティコンサート」を行い、

収益金4万9905円を新

潟県や日本赤十字社新潟

県支部などが開設する中

越地震災害義援金へ義援

した。

「一度、実際に落語を

見て欲しい」と返答を求

め、落語研究会(落研)会

長野本真穂さん(芸術3年)

は「落研は江戸時代の身分

制度の下、町民の間で生

まれた庶民芸能であり、

人間の知恵と笑いを語る

伝統芸能だ。」

大喜利は謎かけだった。

お題を観客に求め、答え

は完全にアドリブ。面白

く、かつ早くという目に見

えない緊張感が客席にも

伝染し、答えに「喜一憂す

る。この一体感他では味わ

落語研究会

顧問の石塚修講師(人文社会学部)も同サークルのOBだ。

3月23日、ひたちなか市で行われた落研の寄席を見に行

た。筑波アイヴォンズと橋

爪祐平さん(自然4年)が古典落語の「和州」を

香車亭龍鶴と伊藤豪康さん(自然4年)が新作

落語の「代書屋」でうかがい、終わって大喜利と

いう構成だった。

客席と高座が近く、観客の反応が手に取るよう

に分かる。早すぎず、遅

すぎず、間を取りながら観客の心を掴み、オチ

を持って行く。センスを要求されることで、落語

の難しさだ。

大喜利は謎かけだった。

お題を観客に求め、答え

は完全にアドリブ。面白

く、かつ早くという目に見

えない緊張感が客席にも

伝染し、答えに「喜一憂

する。この一体感他では

味わえない。落研の活動

は定例会と飛び込みの二本立て。福

309教室でミーティン

グを行い、落語会が近づ

くと週末に稽古をする。

稽古会では互いに厳しく

批評しあう姿が見られ

る。ミーティングを見学す

る新入生への一言、例え

話すこと自体が稽古

ウケるにはチームワークも重要だ(筑波落語会で)

新人は入部後2カ月ほどして好きな番号につき、高座名をつけてもらう。師匠は先輩。先輩に稽古をつけてもらい、6

ばこんな具合だ。「裸湯さん、お願いします」と担当歩さん。「落研であなたの素敵な4年間を6年にしてみませんか、どう？」とてなもんや裸湯さん(工基礎卒)。「それじゃあ、落研の留年率高いのばれちゃいますよ」と筑波亭ぼり(人文3年)。ミーティング中も笑いが絶えず、議題はしばしば脱線する。それでも叱られることはない。落研部員にとって、話をするこ自体が稽古なのだ。

落研には、面白いことをするために多少常識を逸脱してやるといふ姿勢がある。学内で笑いをとろうとおかしなことをしている人がいたらそれは落研の部員かもしれない。(本紙・兵衛義夫II 図書館情報専門学群)

第31回やどかり祭

模擬店募集 22日まで

第31回やどかり祭(宿舎)は、4月15日(土)から17日(日)まで、5月27日(雨)...

健康診断・体力測定

指定日にもれなく

05年度の学生定期健康診断が4月12日~22日にかけて行われる。指定された日に、学群新入生は...

健康診断

館3階ホールに、2年生以上は同2階ホールに集まる。05年度の学生定期健康診断が4月12日~22日にかけて行われる。

体力測定

4月20日~28日にかけて体力測定が総合体育館と球技体育館で行われる。新入生は各学群・専門学...

バード・ウォッチしませんか 益子 美由希 さん (生物1年)



昨日とは違う鳥がいるかもしれない(小水津山自然公園)

12年間に観察した野鳥は96種。観察記録を積み重ねると10センチになる。日立市の小水津山(おぎつやま)自然公園を舞台に、12年間1日も欠かさず観察を続けてきた「バード・ウォッチャー」...

野鳥追いかけて12年 いま環境教育学ぶ

「小水津山のことはいまより知っています。毎朝午前9時に公園に行き、その日の観察スポットと野鳥の様子を記録する。学校があるので、観察は家族ぐるみで。夕飯の話題はその日観察した野鳥のことばかり。観察が途切れるのがいやで、旅行はしない。昨日とは違う鳥がいるかと思うとワクワクしてやめることができない。ここで見られるから嬉しい。一緒に住んでいる感じが地元で味わえる。観察記録は、小学2年の時から県の作品展に自由研究として発表してきた。高校2年の時には、「高校生科学オリンピック」といわれる国際学生科学技術博覧会に参加、小水津山のフクロウの繁殖条件を、食と住環境の面から検証し、特別賞を受賞した。

それを社会にアピールするため、大学では環境教育を学ぶつもりだ。実家を離れ、宿舎に入居するので、小水津山の観察はできなくなる。慣れ親しんだフィールドを離れるのはつらいが、「帰ってきた時、自分の目はどう映るかが楽しみ。前向きに考えている。土浦市の大塚大池が野鳥観察の名所らしい」と、早くも新しいフィールドを見つけて、目を輝かせている。(本紙・沖浦裕明 II 比較化学類)

次号は 5月9日(月) 発行予定です

Table with columns for course level (第一学群, 第二学群, 第三学群, 医学専門) and subjects (人文, 社会, 自然, 比文, 日語, 人間, 生物, 生質, 社工, 国際, 情報, 工芸, 工学, 医学, 看護, 体專, 芸術, 医情). Rows show credit requirements for each subject.

大学会館書籍部ベストセラー

- 1 問題な日本語 北原保雄/大修館書店
2 ターリンの頭の中 小栗左多里/メディアファクトリー
3 タ・ヴァンチ・コード(上下) ダン・ブラウン/角川書店
4 天国で君に逢えたら 飯島夏樹/新潮社
5 友自殺クラブ(池袋ウエストゲートパーク) 石田衣良/文藝春秋
6 対岸の彼女 角田光代/文藝春秋
7 グランドフィナーレ 阿部和重/講談社
8 いま、会いにゆきます 市川拓司/小学館
9 子どもが育つ魔法の言葉 ドロシー・ロー・ソルト/PHP研究所
10 電車男 中野独人/新潮社

3月の1位は、北原保雄・前学長の『問題な日本語』。『どうしかったでしょうか』『全然いい』など、今どきの気になる35の日本語表現を取りあげ、わかりやすく解説する。5位は『池袋ウエストゲートパーク』シリーズの5作目『友自殺クラブ』。

催事 七重 ホームページ http://tsukubadance-main.jp

芸術祭 地域やサークル間の交流を図ろうと本学の芸術系サークルが合同で、4月29日から5月7日まで「芸術祭」を開く。今年はいくつかのサークルが合同で、4月29日午後6時から大学会館大ホールで開く。参加は無料。

「参学自衛隊」3日~5日 午前10時~午後5時(最終日は午後4時まで)。場所IIエキスポセンター前クラシックコンサート「HEERIG」4日午後1時~2005年4月4日午後1時開演。

筑波野生動物鑑 阿カネズミ



日本の固有種で森林、畑や田んぼのあぜ、河原のやぶなどに生息する赤褐色の野ネズミ。夜行性で、植物の種子や根、昆虫を食べ、地中に巣穴を掘る。学内に点在するアカマツ林のほとんどで生息している。林のなかを注意深く歩くと地面によく穴が開いているが、これが巣穴の入り口である。写真の個体はトンダリを食べている。(写真・文II松家大樹、生物資源学類4年、野生動物研究会)